

# 三重大学農場における地域貢献活動・中学生インターンシップの取り組み

三重大学大学院生物資源学研究科紀伊・黒潮生命地域

フィールドサイエンスセンター技術部農場グループ

○前川 豊孝, 河瀬 幸浩, 宮崎 洋介

toyotaka@bio.mie-u.ac.jp

## 1. はじめに

三重大学フィールドサイエンスセンターは中期計画の中で「地域の自治体・企業との連携強化」が示されており、今年度の計画にも「地元企業と連携したプロジェクトの実施や生涯教育講座の開催、並びに地元学校園が行う体験学習のサポートを行うなど地域との連携強化」が示されている。

それに基づき、附帯施設農場では、地域貢献活動の一環として地元小学生を対象とした農業体験を行う「教育ファーム」、社会人を対象とした「大学ファーム」、地元中学生を受け入れた「中学生インターンシップ」などを行っている。

なかでも、中学生インターンシップは地元一身田中学校から教育活動の一環として、「働く人々に接し、その真剣な姿や仕事の厳しさに直接触れることにより、職業の社会的な意義や役割、職業を通しての生きがい等を理解するとともに、地域社会の一員としての自覚を高める」ことを目的とし、「自分発見！14歳のジョブチャレンジ」とのテーマのもと、職業体験学習を実施するにあたり、受入れの依頼があり、平成24年度から毎年9月上旬に3日間中学2年生の生徒数名を対象として、フィールドサイエンスセンター技術部農場グループが主体的に取り組み、年々、徐々にではあるが受入れ範囲内で希望する人数も増え、定着している。

今回は、フィールドサイエンスセンター技術部農場グループの中学生インターンシップの取り組みについて報告をする。

## 2. 取り組みの概要

### ① 当日までの流れ

- ・6月中旬～7月上旬：一身田中学校から「職場体験学習について（依頼）」の文書が農場宛に届く
- ・7月中旬：農場運営会議に諮り、実施の承認を得る
- ・7月中旬～下旬：インターンシップ作業計画を作成
- ・7月下旬：体験学習参加の生徒から電話連絡が入り、事前訪問の日程を決める
- ・8月下旬：参加生徒の農場への事前訪問と作業計画に基づいた打合せと確認
- ・9月上旬：インターンシップ実施（3日間）

### ② 実施にあたっての留意点

（種々の作業内容を考慮した予定表の作成）

農場での仕事を通して、色々な人と関わる中でコミュニケーション能力などを身に付けていく事にも重点を置き、農場内業務7チームに担当を割り振り、それぞれのチームで作業を行い、幅広く農場業務を経験できるようにした。

また、圃場業務は天候により左右されるので、晴、雨天時の両方の作業を考慮して計画した。

（事前訪問での綿密な打ち合わせで無事故の運営）

8月下旬の参加生徒の事前訪問を受け、無事故の運営を期すため、予定表とこちらで作成した実施要項に基づき、当日の作業開始時間、作業時間、作業内容、持ち物、農場管理棟内の控室、更衣室、緊急時の連絡、農場までの往復路のルートなどの確認と打合せを行った。

表1にインターンシップ予定表を示す。

平成30年度 一身田中学校生インターンシップ予定表

日時・内容	作業予定		準備物	備考
	午前(8:30~12:00)	午後(13:00~16:00)		
9月12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署へあいさつ及び場内の案内 一身田中学校2年生(4名)</li> <li>・梨の収穫&amp;調整 (※雨天時:同内容)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【担当: 宮崎】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コムギの加工(パン、ジャム作り)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【担当: 吉田】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軍手</li> <li>・長靴</li> <li>・弁当、水筒</li> <li>・タオル</li> <li>・着替え (作業のできる服装、半袖、長袖)</li> <li>・帽子</li> <li>・筆記用具</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・靴置場(含長靴): 管理棟西入口</li> <li>・着替え: 宿直室</li> <li>・昼食・休憩: 宿直室</li> <li>・貴重品: 事務部総務係に預ける</li> <li>・自転車駐輪場所: 管理棟北側</li> <li>※「職場体験実施中」の欄(のぼり)を管理棟入口付近に立てる (中学校用意のもの)</li> </ul>
9月13日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピーマン苗の定植 (※雨天時:同内容)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【担当: 加藤元】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梱すり (※雨天時:同内容)</li> <li>・農業機械を用いた作業(除草)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【担当: 樋口】 【担当: 加藤文】</p>		
9月14日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松阪牛の管理 (※雨天時:同内容)</li> <li>・イチゴの定植準備など (※雨天時:同内容)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【担当: 北山】 【担当: 河瀬】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・露地野菜苗(キャベツ等)の定植 (※雨天時:キャベツ等の播種)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【担当: 岩村】</p>		

※内容は天候等により変更することがあります

表1 中学生インターンシップ予定表

(熱中症対策)

実施期間は、まだまだ猛暑日が続く時期でもあり、中学生の体力的なことも考慮して熱中症にならないよう30分に1回の休憩を設け、水分補給に努めた。

飲料水については、生徒が持参した水筒とこちらで40入りキーパーにスポーツ飲料を入れて用意し、午前、午後それぞれに提供した。

(農場までの往復路と緊急時の対応の確認)

農場は中学校の校区外となるため、生徒は初めて農場に通うことになることから、実施期間中の往復路のルートはなるべく交通量の少ない旧道に来ることを勧め、実際の道順を途中までこちらが案内した。また、通学途中で緊急事態が発生した場合は中学校に連絡を入れ、中学校から農場に連絡が入るようにした。

また、時期的に台風が発生、接近する時でもあり、台風接近時に伴う対応については一身田中学校からの文書「気象に関する警報及び津波警報発表時並びに大地震発生時における職場体験学習の対応について」に基づいて対応することとした。

以上の点に留意して、中学生インターンシップを実施した。

3. 当日の様子

3日間に亘って実施した時の様子を以下図1~10で紹介する。

第1日目(午前:梨の収穫&調整 午後:コムギの加工:パン、ジャム作り)



図1 梨の収穫



図2 コムギの加工(パン作り)

第2日目（午前：ピーマン苗の定植 午後：糶摺り、農業機械を用いた作業）



図3 ピーマン苗の定植



図4 休憩風景



図5 糶摺り



図6 農業機械を用いた作業

第3日目（午前：松阪牛の管理、イチゴの定植準備 午後：露地野菜の播種）



図7 松阪牛の管理



図8 イチゴの定植準備など



図9 キャベツ等の播種



図10 反省会

#### 4. 7年間の職場体験実施の実態

平成24年度から平成30年度の7年間で実施した実態は表2の通りである。

実施日	人数	備考
平成24年9月11日(火)～13日(木)	2名	2年生男子生徒
平成25年9月18日(水)～20日(金)	2名	2年生女子生徒
平成26年9月9日(火)～11日(木)	2名	2年生男子生徒
平成27年9月9日(水)～11日(金)	3名	2年生男子生徒2名、女子生徒1名
平成28年9月7日(水)～9日(金)	5名	2年生男子生徒
平成29年9月6日(水)～8日(金)	5名	2年生男子生徒2名、女子生徒3名
平成30年9月12日(水)～14日(金)	4名	2年生男子生徒

表2 7年間の中学生インターンシップ実施実態

※平成27年度は、台風18号の接近に伴い、9月9日(水)が中止となり、実質10日(木)、11日(金)の2日間のみの実施となった。

7年間で実人数23名の生徒に職場体験を行った。

#### 5. 職場体験を終えた生徒の感想

最終日に行った反省会で、3日間の職場体験を終えた生徒からその感想を聞いて以下にまとめた。

- ・職場体験で学んだことをこれからの生き方や、職業選択に活かしていきたい。
- ・この体験で野菜作り、牛、羊の飼育に対する情熱を学んだ。
- ・野菜苗を植えたり、実際に触れることができて良かった。
- ・作業でのつらい体勢（立ちっ放し、しゃがみっ放し、暑い温室内での作業等）で作業している姿に感動した。
- ・自分が定植した野菜苗が大きくなり、実を着けることを思うと嬉しい。
- ・牛（松阪牛）の管理は普通ではできないことなので、貴重な事をさせて頂いた。

#### 6. まとめ

フィールドサイエンスセンター附帯施設農場において地元一身田中学校からの依頼を受け、地域貢献活動の一環としてスタートした中学生インターンシップは今年で7年となったが、表2でも示したように年々希望して職場体験に訪れる人数が僅かではあるが増えており、中学校からも毎年受入れの依頼が来ている。

また、職場体験をした生徒達の感想からも分かるように、この中学生インターンシップは、一身田中学校の職場体験の目的を果たす役割と附帯施設農場の地域貢献の役割の両方を担えていることがうかがえる。

今後も、フィールドサイエンスセンター技術部農場グループは地域貢献活動の一環として、中学生インターンシップを継続して行い、技術職員としてその使命を果たしていけるよう努力をしていきたい。

#### 7. 謝辞

この発表にあたり、資料の提供を頂いたフィールドサイエンスセンターの平塚 伸センター長をはじめ、種々ご協力頂いた附属教育研究施設事務部農場管理係の山下貴子主任および農場技術部の技術職員の皆様に深く感謝致します。